

おもしろ算数(229) (小2年生)

(このページは、ちよくせつにゆうりよく直接入力できません。 みそのまま見るか、いんさつ印刷してもらってつか使ってね!!)

小学校2年生の みなさん、こんにちは。

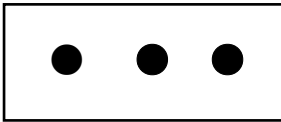
おもしろ算数 さんすう(229) は、「かけ算」の もんだい問題です。



もんだい
【問題】

つぎの問題の中の ぜんぶの●の数を しき式にあらわしてもとめましょう。

下の図のように、 の中に ●が3つ はいています。



そこで問題です。

●が3つはいった が 6つあります。

ぜんぶで、●はいくつあるでしょう。

しき
【式】

こた
【答え】

答え. 式: $3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 = 18$ 答え. ●はぜんぶで18こになります

はじめに、ことばのしきで かんがえます。

□1つ分の●の数が いくつ分あるかをか かんがえます
式は、
3こずつの 6こ分になります。

つぎに、 式で表すと、
 $3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 = 18$ 答え. ●はぜんぶで18こになります。

※1つ分の いくつ分の お話でした。

たし算であらわされる問題場面には、「1つ分の いくつ分」の場面があります。
このような場面を かけ算であらわすことになります。

この問題のように、 1つ分の いくつ分が
3こずつの 6こ分 の場合、

たし算の式では、 $3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 = 18$ とあらわせます。

かけ算の式では、 3×6 と書いて、
 3 かける 6 と読みます。